

【表紙】	
【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年9月3日
【事業年度】	第13期（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）
【会社名】	メディアスホールディングス株式会社
【英訳名】	MEDIUS HOLDINGS Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 コーポレート統括本部長 芥 川 浩 之
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
【電話番号】	03-6811-2958(代表)
【事務連絡者氏名】	代表取締役社長執行役員 コーポレート統括本部長 芥 川 浩 之
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
【電話番号】	03-6811-2958(代表)
【事務連絡者氏名】	代表取締役社長執行役員 コーポレート統括本部長 芥 川 浩 之
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年9月29日に提出いたしました第13期（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 設備の状況

1 設備投資等の概要

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(連結貸借対照表関係)

(リース取引関係)

(退職給付関係)

(セグメント情報等)

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

(貸借対照表関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第3 【設備の状況】

1 【設備投資等の概要】

(訂正前)

当連結会計年度の設備投資の総額は5,020,083千円であり、セグメントごとの設備投資について示すと、次のとおりであります。

(1) 医療機器販売事業

当連結会計年度の主な設備投資は、事業会社における拠点の移転費用及び医療機関への貸出用医療機器、事務機器の購入を中心としたものであり、総額506,598千円の投資を実施いたしました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(2) 介護・福祉事業

当連結会計年度の主な設備投資は、(株)栗原医療器械店の介護福祉機器のレンタル事業向け機器の購入を中心としたものであり、総額323,296千円の投資を実施いたしました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(3) 全社

当連結会計年度の主な設備投資は、(株)栗原医療器械店の太田ディストリビューションセンターの新設を中心としたものであり、総額4,190,188千円の投資を実施いたしました。

なお、太田ディストリビューションセンターの前連結会計年度の投資額を含めた投資総額は6,664,059千円であります。

また、重要な設備の除却又は売却はありません。

(訂正後)

当連結会計年度の設備投資の総額は5,032,490千円であり、セグメントごとの設備投資について示すと、次のとおりであります。

(1) 医療機器販売事業

当連結会計年度の主な設備投資は、事業会社における拠点の移転費用及び医療機関への貸出用医療機器、事務機器の購入を中心としたものであり、総額506,598千円の投資を実施いたしました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(2) 介護・福祉事業

当連結会計年度の主な設備投資は、(株)栗原医療器械店の介護福祉機器のレンタル事業向け機器の購入を中心としたものであり、総額323,296千円の投資を実施いたしました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(3) 全社

当連結会計年度の主な設備投資は、(株)栗原医療器械店の太田ディストリビューションセンターの新設を中心としたものであり、総額4,202,596千円の投資を実施いたしました。

なお、太田ディストリビューションセンターの前連結会計年度の投資額を含めた投資総額は6,664,059千円です。

また、重要な設備の除却又は売却はありません。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【注記事項】

(連結貸借対照表関係)

(訂正前)

(省略)

※ 2. 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当連結会計年度 (2022年6月30日)
建物及び構築物	614,872千円	593,809千円
土地	629,326千円	549,396千円
投資有価証券	1,202,804千円	1,090,376千円
計	2,447,002千円	2,233,581千円

(訂正後)

(省略)

※ 2. 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当連結会計年度 (2022年6月30日)
建物及び構築物	614,872千円	593,809千円
土地	498,717千円	418,787千円
投資有価証券	1,202,804千円	1,090,376千円

計	<u>2,316,394</u> 千円	<u>2,102,972</u> 千円
---	---------------------	---------------------

(リース取引関係)

(訂正前)

(省略)

2. オペレーティング・リース取引

(借主側)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当連結会計年度 (2022年6月30日)
1年以内	<u>90,183</u>	<u>31,856</u>
1年超	<u>133,779</u>	<u>106,426</u>
合計	<u>223,962</u>	<u>138,283</u>

(訂正後)

(省略)

2. オペレーティング・リース取引

(借主側)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当連結会計年度 (2022年6月30日)
1年以内	<u>269,107</u>	<u>490,093</u>
1年超	<u>724,680</u>	<u>1,331,875</u>
合計	<u>993,788</u>	<u>1,821,969</u>

(退職給付関係)

(訂正前)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社、協和医科器械(株)、(株)アルバース及び(株)栗原医療器械店では、ポイント制による非積立型の退職一時金制度と確定拠出年金制度を採用しております。(株)アクティブメディカルでは、基本給連動制による非積立型の退職一時金制度を採用しております。メディアスソリューション(株)では、ポイント制による非積立型の退職一時金制度を採用しております。(株)秋田医科器械店、(株)ミタス、佐野器械(株)では、確定拠出年金制度を採用しております。

また、(株)栗原医療器械店では「東日本電機流通企業年金基金」に加入しておりますが、総合設立方式であり、自社の拠出に対応する年金資産の額を合理的に計算することができないため、退職給付に係る会計基準(企業会計審議会：1998年6月16日)注解12(複数事業主制度の企業年金について)により、年金基金への要拠出額を退職給付費用として処理しております。なお、同社が加入していた「東日本電機流通厚生年金基金」は、2017年8月31日付で厚生労働大臣より認可を受け解散したため、後継制度として新たに設立された「東日本電機流通企業年金基金」に2017年9月1日付で移行しております。当厚生年金基金の解散による追加負担は発生しておりません。

当社、協和医科器械(株)、(株)アルバース、(株)アクティブメディカル及びメディアスソリューション(株)では、退職給付債務の算定にあたり簡便法を採用しております。

(省略)

(訂正後)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社、協和医科器械(株)、(株)アルバース、(株)栗原医療器械店及びメディアスソリューション(株)では、ポイント制による非積立型の退職一時金制度と確定拠出年金制度を採用しております。(株)アクティブメディカルでは、基本給連動制による非積立型の退職一時金制度を採用しております。(株)秋田医科器械店、(株)ミタス、佐野器械(株)では、確定拠出年金制度を採用しております。

また、(株)栗原医療器械店では「東日本電機流通企業年金基金」に加入しておりますが、総合設立方式であり、自社の拠出に対応する年金資産の額を合理的に計算することができないため、退職給付に係る会計基準(企業会計審議会：1998年6月16日)注解12(複数事業主制度の企業年金について)により、年金基金への要拠出額を退職給付費用として処理しております。なお、同社が加入していた「東日本電機流通厚生年金基金」は、2017年8月31日付で厚生労働大臣より認可を受け解散したため、後継制度として新たに設立された「東日本電機流通企業年金基金」に2017年9月1日付で移行しております。当厚生年金基金の解散による追加負担は発生しておりません。

当社、協和医科器械(株)、(株)アルバース、(株)アクティブメディカル及びメディアスソリューション(株)では、退職給付債務の算定にあたり簡便法を採用しております。

(省略)

(セグメント情報等)
【セグメント情報】
(訂正前)
(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	207,766,380	5,563,213	213,329,593	—	213,329,593
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	207,766,380	5,563,213	213,329,593	—	213,329,593
セグメント利益	8,075,885	691,684	8,767,569	△6,110,800	2,656,768
セグメント資産	45,227,453	1,110,005	46,337,458	38,142,455	84,479,914
その他の項目					
減価償却費	161,325	246,495	407,820	304,905	712,726
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	391,206	421,472	812,678	3,347,676	4,160,355

(省略)

当連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	221,296,787	5,309,626	226,606,414	—	226,606,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	221,296,787	5,309,626	226,606,414	—	226,606,414
セグメント利益	9,250,208	495,180	9,745,388	△7,477,685	2,267,702
セグメント資産	52,060,689	1,145,969	53,206,658	39,747,182	92,953,841
その他の項目					
減価償却費	233,555	310,320	543,876	428,000	971,876
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	506,598	323,296	829,894	4,190,188	5,020,083

(省略)

(訂正後)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	207,766,380	5,563,213	213,329,593	—	213,329,593
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	207,766,380	5,563,213	213,329,593	—	213,329,593
セグメント利益	8,075,885	691,684	8,767,569	△6,110,800	2,656,768
セグメント資産	45,227,453	1,110,005	46,337,458	38,142,455	84,479,914
その他の項目					
減価償却費	161,325	246,495	407,820	304,905	712,726
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	391,206	421,472	812,678	<u>3,359,056</u>	<u>4,171,735</u>

(省略)

当連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	221,296,787	5,309,626	226,606,414	—	226,606,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	221,296,787	5,309,626	226,606,414	—	226,606,414
セグメント利益	9,250,208	495,180	9,745,388	△7,477,685	2,267,702
セグメント資産	52,060,689	1,145,969	53,206,658	39,747,182	92,953,841
その他の項目					
減価償却費	233,555	310,320	543,876	428,000	971,876
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	506,598	323,296	829,894	<u>4,202,596</u>	<u>5,032,490</u>

(省略)

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【注記事項】

(貸借対照表関係)

(訂正前)

(省略)

3. 保証債務

下記の子会社の仕入債務及び金融機関からの借入債務に対し、債務保証を行っております。

	前事業年度 (2021年6月30日)	当事業年度 (2022年6月30日)
(株)秋田医科器械店	14,715千円	10,332千円
(株)アルバース(旧(株)アクティブメディカル)	698,812千円	274,227千円
(株)アクティブメディカル(旧アクティブメディカル分割準備(株))	－千円	81,196千円
(株)オズ	123,824千円	－千円
イーバスメディカル(株)	6,839千円	－千円
ディーセンス(株)	177,044千円	－千円

(注) (株)アルバースは、2021年10月1日付で同社を存続会社として、(株)オズ、イーバスメディカル(株)、ディーセンス(株)を吸収合併いたしました。

(訂正後)

(省略)

3. 保証債務

下記の子会社の仕入債務及び金融機関からの借入債務に対し、債務保証を行っております。

	前事業年度 (2021年6月30日)	当事業年度 (2022年6月30日)
(株)栗原医療器械店	二 千円	80,812千円
(株)秋田医科器械店	14,715千円	10,332千円
(株)アルバース(旧(株)アクティブメディカル)	698,812千円	274,227千円
(株)アクティブメディカル(旧アクティブメディカル分割準備(株))	－千円	81,196千円
(株)オズ	123,824千円	－千円
イーバスメディカル(株)	6,839千円	－千円
ディーセンス(株)	177,044千円	－千円

(注) (株)アルバースは、2021年10月1日付で同社を存続会社として、(株)オズ、イーバスメディカル(株)、ディーセンス(株)を吸収合併いたしました。